

比叡山延暦寺

一隅を照らす
これ即ち国宝なり

延暦寺を開かれた伝教大師最澄上人は、この世の全ての人びとが安泰(平和)で幸せであるようお祈りをなされながら、「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」という教えを示されて、自分が世間の目立たない処に在っても、又自分の力が目立たない力でも真の心に努め、尽くすことの大切さを説かれ、そのような人を国の宝として比叡山で育てるよう教えを残されました。



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



特集 比叡山延暦寺根本中堂大改修

国宝の根本中堂と重要文化財の廻廊を平成28年度から約10年をかけ大改修
 —— 本堂の銅板葺き、廻廊のとし葺きを葺き直し、全体の塗装彩色の修理 ——



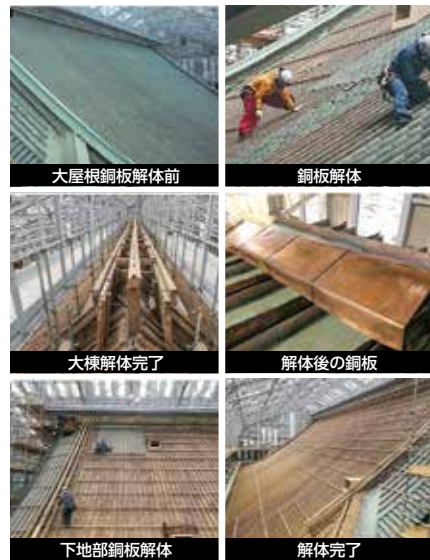
主な修理工事(ホームページより抜粋)



広報委員会(松下進一委員長)は、11月9日に「比叡山 延暦寺」の視察をしました。
 平成28年度から約10年かけて工事を行い、工事中も普段目にする事のない貴重な光景を間近で見ることができるといふこともあり、取材してきました。

屋根の葺き替え

屋根瓦棒銅板葺(本堂)



塗装(ちゃん塗・丹塗・漆塗)

塗り直しを行う前に、現在の塗装を掻き落とす



柱・軒廻り・床下の木部修理

柱の足元が腐朽しているものや、柱の外周部分が破損しているものがあるため、傷んだ箇所のみ取り替える、根継ぎ修理や、刳木(はぎき)修理を行います。

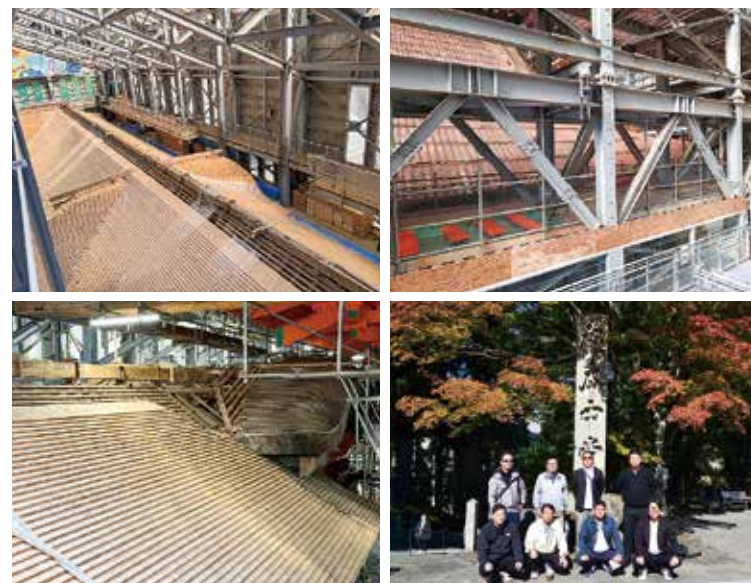


視察を終えて

11月になり急に冷えてきたこともあり、山の麓から根本中堂のある東塔地域までの道中も徐々に紅葉してきている様子が見られました。

当日は改修工事の見学会が行われるということで参加予定でしたが、高速道路の渋滞であいにく間に合わずとても残念でしたが、誰でも入ることができる修学ステージがあるため、ステージから見学してきました。廻廊の屋根の高さほどのステージに上がっていくと養生越しに作業を行っている作業員の方がいて、とても丁寧な作業を目の前で見ることができました。修学ステージからでもさらに見上げる高さの御本堂には圧倒されました。

今回初めて比叡山延暦寺を訪れましたが、厳かで凛とした空気があり、とても多くの方で賑わっていました。観光に来られた多くの方々もこれからさらに色づき紅葉した木々と修理が完了した新たな根本中堂を楽しみにされているのではないかと思います。(M)



延暦寺の概要



比叡山延暦寺は世界の平和や平安を祈る寺院として、さらには国宝的人材育成の学問と修行の道場として、日本仏教各宗各派の祖師高僧を輩出し、日本仏教の母山と仰がれています。

天台宗の総本山であり、伝教大師最澄により延暦7年(788年)に一乗止観院(後の根本中堂)を創建し、延暦25年(806年)に開宗されました。

また、「延暦寺」とは、比叡山の山内にある1,700ヘクタールの境内内に点在する約100ほどの堂宇の総称で、延暦寺という一棟の建造物があるわけではありません。延暦寺では三塔(東塔・西塔・横川)それぞれに中心となる仏像があり、これを「中堂」と呼んでいますが、東塔の根本中堂はその最大の仏堂であり、延暦寺の総本堂となります。

延暦寺(根本中堂)の歴史(ホームページより抜粋)

788年(延暦7年)	伝教大師により「一乗止観院」創建(中央に薬師堂・北に文殊堂・南に経藏)
823年(弘仁14年)	嵯峨天皇より延暦寺に寺号を賜り「根本中堂」と改称
887年(仁和3年)	9間4面の大堂に改修(智証大師の時代)
980年(天元3年)	谷を埋め立て現在と同規模11間の大堂に改修し廻廊や中門を新造(慈恵大師の時代)
1571年(元龜2年)	織田信長の焼き討ちにより焼失
1585年(天正13年)	仮堂建立
1642年(寛永19年)	江戸幕府三代将軍徳川家光により9年の歳月をかけて再興
1798年(寛政10年)	本堂屋根葺きを銅板葺に変更
1955年(昭和30年)	昭和の大改修(半解体修理)
2016年(平成28年より)	平成の大改修(10年間の予定)





中東遠の神社を訪れる 19

御祭神

主祭神 大國主命（おおくにぬしのみこと）
相殿並びに合祀
・瓊々杵尊・木花開夜姫命・速玉之男神・事解之男神・伊弉那岐命・御間城入彦五十瓊殖天皇・大山咋命・宇迦之御魂命・天照皇大神・豊受大神・赤髭神・須佐之男神・火之迦具土神・鴨御祖神・諏訪若御子神・大己貴命

御由未

創立年代不明なれども、延喜式神名帳所載式内社であり、国史現在社で古来当国鎮座国府総社と称す。朝廷並びに武門武将の崇敬厚く、一條天皇正暦二年依勅舞車の神事執行す。三代実録貞観七年五月八日授淡海石井神從五位下。五穀豊穡の守護神衆庶の崇敬厚く明治五年六月県社に昇格す。

御神徳

家内安全、商売繁盛、五穀豊穡、縁結び

鎮座地

静岡県磐田市見付一四四二一

境内

本殿 江戸時代、明暦三年（1656）頃の造営。三間社流造。静岡県指定有形文化財。
幣殿 江戸時代、文久三年（1863）の造営。入母屋造。磐田市指定有形文化財。
拝殿 江戸時代、文久三年（1863）の造営。入母屋造で、向拝を付す。磐田市指定有形文化財。

神事

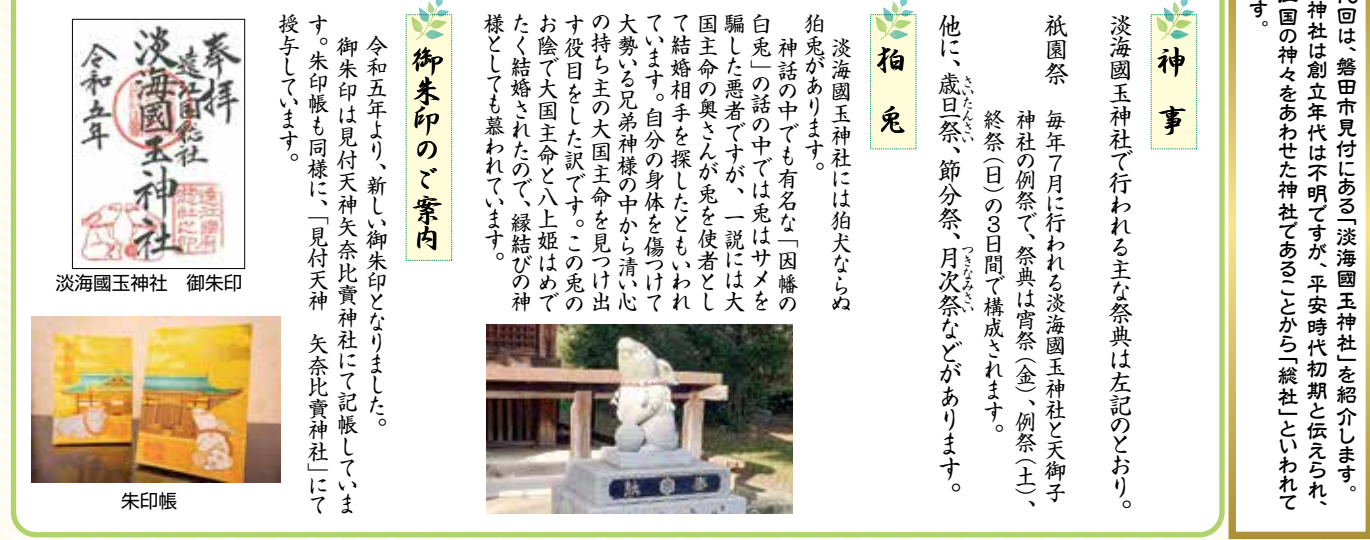
淡海國玉神社で行われる主な祭典は左記のとおり。
祇園祭 毎年7月に行われる淡海國玉神社と天御子神社の例祭で、祭典は宵祭（金）、例祭（土）、終祭（日）の3日間構成されます。
他に、歳日祭、節分祭、月次祭などがあります。

柏兔

淡海國玉神社には柏犬ならぬ柏兔があります。神話の中でも有名な「因幡の白兔」の話の中では兎はサメを騙した悪者ですが、一説には大國主命の奥さんが兎を使者として結婚相手を探したともいわれています。自分の身体を傷つけて大勢いる兄弟神様の中から清い心の持ち主の大國主命を見つけ出す役目をした訳です。この兎のお陰で大國主命と八上姫はめでたく結婚されたので、縁結びの神様としても慕われています。

御朱印のご案内

令和五年より、新しい御朱印となりました。御朱印は見付天神矢奈比賣神社にて記載しています。朱印帳も同様に、「見付天神 矢奈比賣神社」にて授与しています。



ステーション 建設STATION

掛川城天守閣開門30周年『さあ、未来の門を開こう!』 掛川城周辺等施設管理事業 漆喰塀他改修工事



1994年4月、「東海の名城」とうたわれた掛川城は、日本初の本格木造天守閣として、市民の熱意で復元されました。以来、掛川城天守閣は市のシンボル施設として市民や観光客に愛されてきました。本工事は、開門30周年を迎える令和6年にむけて、令和4年度に実施した天守閣修復景観整備工事に続いて、令和5年5月から6年9月にかけて実施された、掛川城公園内の漆喰塀等工作物の改修工事です。高さこそ低いものの、天守閣本体と比べて軒の出が短い土塀・漆喰塀は、歴年の風雨に晒され、表層漆喰の亀裂から内部の中土、荒壁まで多くの箇所腐食が進行していました。本工事では、伝統的な左官の工法と、状況に合わせた木工事による下地や屋根の補修工法により、広範囲におよぶ塀が綺麗な装いを取り戻しました。また、天守冠木門をはじめとする木製門扉も、極力既存材を活用するかたちで補修しつつ、腐食の早い上部には新たに銅板の笠木を設けるなど、使えるものを長く維持していく工夫を凝らしました。その他、天守閣への登城路や木柵、舗装の復旧までを終えた掛川城は、これから先の30年も訪れる多くの人々の心に残る「名城」であり続けます。



<p>【工事名】 令和5年度～令和6年度 債務負担行為 掛川城周辺等施設管理事業 漆喰塀他改修工事</p> <p>【発注者】 掛川市長 久保田 崇</p> <p>【設計監理】 株式会社 鈴木庄一設計一級建築士事務所</p> <p>【施工者】 株式会社 川島組</p> <p>【工期】 令和5年5月15日～令和6年9月27日</p> <p>【構造】 木造(漆喰塀・土塀・各所門)</p> <p>【建築場所】 静岡県掛川市掛川1138-24</p>	<p>建設事業</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">令和4年5月</td> <td>実施設計着手</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月</td> <td>実施設計完了</td> </tr> <tr> <td>令和5年5月</td> <td>工事着手</td> </tr> <tr> <td>令和6年9月</td> <td>工事完了</td> </tr> </table>	令和4年5月	実施設計着手	令和5年1月	実施設計完了	令和5年5月	工事着手	令和6年9月	工事完了
令和4年5月	実施設計着手								
令和5年1月	実施設計完了								
令和5年5月	工事着手								
令和6年9月	工事完了								

協会活動報告

令和6年7月～10月

理事会

7/23(火)第4回理事会

- 袋井土木事務所及び中遠農林事務所との意見交換会の開催方針
- 静岡理工科大学建築学科作品年鑑に対する協賛金
- 協会活動報告(正副会長職務執行状況)
- 県協会女性部会の幹事の推薦
- 倒壊した旧街道設置道標(掛川市原川の修復)
- 自家用電気工作物(負荷開閉器)の更新
- 道路河川愛護運動の実施計画
- 県協会第3回理事会の概要
- 第19回献血活動の実施
- 親睦ゴルフ大会及び懇親会の開催 ほか

9/12(木)第5回理事会

- 袋井土木事務所及び中遠農林事務所との意見交換会の実施
- 経営者セミナーの開催
- 親睦ゴルフ大会及び懇親会の開催
- 県交通基盤部との意見交換会の概要
- 県協会主催県下二斉情報伝達訓練の実施結果
- 協会の退会
- 県協会第4回理事会の概要 ほか

委員会等

■正副会長会議

- 7/23(火) 第5回正副会長会議
 - ・第4回理事会協議事項・報告事項
 - ・県交通基盤部との意見交換会 ほか
- 9/12(木) 第6回正副会長会議
 - ・第5回理事会協議事項・報告事項 ほか
- 10/22(火) 第7回正副会長会議(兼総務委員会)
 - ・警田農高との連携 ほか

■総務委員会(労務委員会)

- 7/10(水) 警田農高との意見交換
- 7/16(火) 第2回総務委員会
 - ・親睦ゴルフ大会・経営者セミナーの開催
 - ・警田農高との連携 ほか
- 9/13(金) 第19回献血活動
 - 【献血者46名】
- 9/18(水) 経営者セミナー
 - 【参加者28名】
 - ・災害復旧支援派遣から学ぶ地震被害と復旧復興の課題(県交通基盤部)
- 9/24(火)・25(水) 会員研修
 - 【参加者28名】
 - 札幌小樽



北海道ポールパーク エスコンフィールド HOKKAIDO

その他の行事

- 8/9(金) 県交通基盤部との意見交換(参加者7名)
- 8/21(水) 静岡県西部地域道路啓開検討会(浜松河川国道西部地域局共催)【Web開催】
 - ・今年度の取組 ほか
- 8/27(火) 静岡県建設業協会県下二斉情報伝達訓練
 - 【参加会員47社】
- 9/11(水) 災害協定に基づく出動要請・応諾訓練(御前崎港管理事務所主催) 【参加会員3社】
- 10/10(木) くしの函作戦初動対応訓練(兼道路啓開合同訓練(袋井土木事務所))
 - 【参加会員30社】
 - ・静岡県災害情報システムへの被災情報投稿訓練
- 10/20(日) グリーンウェーブ活動
 - 【参加者2社4名】
 - ・浅羽海岸(松林植樹地)

表彰

(敬称略)

- ◆令和6年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰
 - 鷲山洋一 (株)アキヤマ (磐田市)
- ◆令和6年度 静岡県優秀施工者知事表彰
 - 武藏島史壮 丸明建設(株) (袋井市)
 - 太田靖男 (株)アキヤマ (磐田市)
 - 後藤寿仁 (株)鈴恭組 (磐田市)
- ◆令和6年度 中部地方整備局優良工事等表彰
 - 中部地方整備局長表彰
 - 優良工事施工者・優良技術者
 - 正光建設(株) ・ 天野愛命 (森町)
 - 浜松河川国道事務所長表彰
 - 優良工事施工者・優良技術者
 - 株若杉組 ・ 松下直人 (掛川市)
 - ◆令和6年度 静岡県優良建設工事表彰
 - 交通基盤部長表彰
 - ◇土木工事
 - 安全工事部門 (株)鈴恭組 (磐田市)
 - 災害復旧・地域貢献部門 正光建設(株) (森町)

- 10/17(木) 親睦ゴルフ大会
 - 【参加者10名】
 - 葛城ゴルフ倶楽部(山コース)
- 10/22(火) 第3回総務委員会(兼正副会長会議)
 - ・警田農高との連携 ほか

■安全委員会

- 7/3(水) 第3回安全委員会
 - ・当面の活動について
 - 7/3(水) 第38回袋井地区建設業安全大会
 - 【参加者55名】
 - (袋井建設業会館)
 - ・安全管理優良事業場等の表彰
 - ・安全重点目標・安全の誓い ほか
 - 7/25(木) 第4回安全委員会
 - ・当面の活動について
 - 7/25(木) 安全研修会
 - 【受講者45名】
 - ・建設業における災害発生状況と最近の安全衛生規則等の改正(警田労基署)
 - ・令和5年度工事事故事例(中遠農林)
 - ・具体的に何をすればいい?働き方改革の実践例(社会保険労務士・行政書士石川事務所)
 - 10/3(木)・4(金) 創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会(東京)
 - 【参加者4名】
 - 10/15(火) 三者合同安全パトロール(掛川地区)
 - 10/16(水) 三者合同安全パトロール(磐田地区)
 - 10/16(水) 三者合同安全パトロール(磐田地区)
 - 【参加者9名】警田労基署・中遠農林協会安全委員
 - 10/29(火) 創立60周年記念静岡県建設業労働災害防止大会(静岡労政会館)
 - 【参加者14名】

■広報委員会

- 7/22(月) 第4回広報委員会
 - ・会報「つちおと」第161号(8/1発行)の校正
- 8/22(木) 第5回広報委員会
 - ・会報「つちおと」第162号の編集計画
- 9/11(水) 第6回広報委員会
 - ・会報「つちおと」第162号の編集
- 10/21(月) 第7回広報委員会
 - ・会報「つちおと」第162号の原稿確認

■土木委員会

- 7/8(月) 第4回土木委員会
 - ・当面の活動について
 - 7/26(金) 第5回土木委員会
 - ・当面の活動について
- 維持管理業務部門
 - 平野建設(株) (磐田市)
 - ◇宮越・設備工事
 - 優良工事部門 (株)小原組 (菊川市)
 - 丸明建設(株) (袋井市)
 - 経済産業部農林水産担当部長表彰
 - ◇農林土木工事
 - 優良工事部門 塚本建設(株) (袋井市)
 - 優良工事部門 (株)増田組 (御前崎市)
 - 災害復旧・地域貢献部門 (株)堀内土木 (磐田市)
 - 維持管理業務部門 岡野建設(株) (森町)
 - 中遠農林事務所長表彰
 - 優良工事部門 (株)アキヤマ (磐田市)
 - 優良技術者部門 (株)大浜中村組 (掛川市)
 - 優良技術者部門 (株)丸丸美 (磐田市)
 - 鈴木良治 (株)アキヤマ (磐田市)
 - 林 紀一 (株)東豊興業 (掛川市)
 - 安全工事部門
 - 平野建設(株) (磐田市)
 - 金原建設(株) (掛川市)
 - (株)鈴恭組 (磐田市)
 - 災害復旧・地域貢献部門 戸塚建設(株) (掛川市)
 - ICT優良工事部門 (株)永井組 (袋井市)
 - 企業局西部事務所長表彰
 - 優良技術者部門 村松代志郎 (株)永井組 (袋井市)

- 8/7(水) 第20回親子現場見学会
 - 【参加者50名(うち親子19組38名)】
 - 馬込川水門建設現場(電ヶ岩洞) ほか



9/13(金)・14(土) 県外視察研修「技士会共催」大戸川橋作業所(滋賀県大津市)

■建築委員会

- 7/19(金) 第1回建築委員会
 - ・令和6年度の事業計画 ほか

■環境・災害対策委員会

- 7/1(月)・4(木)・5(金)・29(月) 養豚施設埋却等候補地現地調査(11農場)
 - 【参加者延べ23社46名】



建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました!

建設事業主のみなさま

- ①電子申請方式とは
 - 証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです
- ②電子申請方式の申し込み方法は
 - 電子申請方式申込書をダウンロードし、建退共静岡県支部に提出

- 電子申請方式のメリット
 - ①金融機関で証紙を購入する必要はありません
 - ②手帳への証紙貼付や下請への現物交付が不要
 - ③共済証紙受払簿の作成・管理が不要
 - ④新規手帳申込等がオンライン申請できます
 - ⑤加入履行証明願の作成が負担軽減
 - ⑥発注機関等への提出・提示書類が軽減されます

【電子申請方式の操作方法についてのお問合せ先】 TEL.0120-006-175

建退共静岡県支部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町1-7-12階 TEL 054-255-6846

建設業のみなさんへ
建退共に入ろう!
従業員をまもる。会社を強くする。



安全の道しるべ



安全研修会 7月25日(木)

於:袋井建設業会館 2階大会議室



あいさつ
袋井建設業協会 中山勝義 安全委員長

講演
磐田労働基準監督署 鷹野 安全専門官

3名の講師をお招きし、45名が参加しました。

- 磐田労働基準監督署 鷹野 綾 安全衛生課 安全専門官
演題「建設業における災害発生状況と最近の安全衛生規則等の改正について」
- 静岡県中遠農林事務所 伊藤 紀行 検査監
演題「令和5年度 工事事故事例について」
- 社会保険労務士・行政書士 石川事務所 石川 貴広 社労士
演題「具体的に何をすればいい?働き方改革の実践例」

創立60周年記念 全国労働災害防止大会in東京

10月3日(木)4日(金) 東京ビッグサイト ほか



参加者総数 約4,500名 当会から4名現地参加 1名オンライン参加

創立60周年記念静岡県建設業労働災害防止大会

10月29日(火) 於:静岡労政会館 6階ホール

静岡県内から224名参加 当会から14名参加



- 【事業場賞】 菊川建設(株) 中山建設(株)
- 【功 勞 賞】 (株)山本組 新聞 仁
- 【功 績 賞】 岡野建設(株) 山崎 克明
- (株)山田 山田 哲也
- 【職 長 賞】 (株)鈴恭組 秋山 正則

功勞賞 新聞 仁 氏

【安全標語 佳作】 岡野建設(株) 一木 聖美

官民合同による三者合同安全パトロールを実施しました



実施日 10月15日(火) 参加6名
 参加者 磐田労働基準監督署 鷹野安全専門官
 袋井土木事務所 澤口検査監
 袋井建設業協会安全委員会・建災防袋井分会
 落合副委員長 他 安全指導者3名
 実施箇所 袋井土木事務所管内 2現場(掛川市吉岡・結縁寺)

実施日 10月16日(水) 参加9名
 参加者 磐田労働基準監督署 松尾労働基準監督官
 中遠農林事務所 吉川検査監 杉山検査監 伊藤検査監
 袋井建設業協会安全委員会・建災防袋井分会
 中山委員長 他 安全指導者4名
 実施箇所 中遠農林事務所管内 2現場(磐田市福田中島・豊浜)

これい〜ね!



架空線・地下埋設物の注意喚起表示がバックホウのオペレーターの一番目の付きやすい箇所に表示されている。

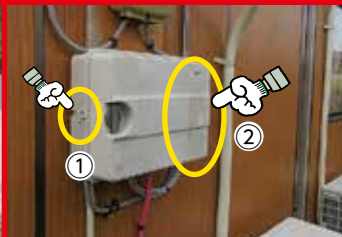


オフィスカーを使用して業務の効率化を図っている。

すぐ直そう!!



躯体側面の差筋の先端を保護すること。(安衛則第25条)



- ①分電盤は施錠すること。
- ②取扱責任者の表示をすること。(安衛則第329条)

建設業年末年始労働災害防止強調月間
令和6年12月1日~令和7年1月15日

「無事故の歳末 明るい正月」